株主メモ

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで
期末配当金受領株主確定日	毎年2月末日
中間配当金受領株主確定日	毎年8月31日
定時株主総会	毎年5月開催
株主名簿管理人	株式会社アイ・アールジャパン
同連絡先	株式会社アイ・アールジャパン 証券代行業務部 〒100-6026 東京都千代田区霞が関三丁目2番5号 TEL.0120-975-960（通話料無料）
上場証券取引所	東京証券取引所第一部市場
公告方法	電子公告 当社ホームページ（http://www.ait-jp.com/）に掲載いたします。ただし、電子公告によることができないやむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

ご注意
1. 株主様の住所変更、その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（株式会社アイ・アールジャパン）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 未受領の配当金につきましては、株式会社アイ・アールジャパン 証券代行業務部でお支払いいたします。

株主優待制度に関するお知らせ

株主の皆様の日頃のご支援に感謝するとともに、当社株式への投資魅力を高め、より多くの方々に当社株式を保有していただくことを目的として、平成26年2月期より、株主優待制度を導入いたしました。

対象となる株主様	毎年2月末日現在の当社株主名簿に記載または記録された1単元（100株）以上を保有されている株主様を対象といたします。

ホームページのご案内

サービス情報・IR情報など、
最新の情報をご覧いただけます。

エーアイテイー

http://www.ait-jp.com/

表紙の風景 米国・ロサンゼルス

アメリカ合衆国カリフォルニア州にある、西海岸最大の商業、金融拠点となる世界都市。ハリウッドに代表される映画産業の中心でもあり、文化的にも同国を象徴する都市です。同国ではニューヨークに次いで人口が多く、日本人も多く住んでいます。

株式会社 エーアイテイー

株式会社 エーアイテイー

証券コード：9381

国際物流をデザインするエーアイテイー

第30期 中間報告書

平成28年3月1日～平成28年8月31日

米国・ロサンゼルス

エーアイテイー 成長戦略

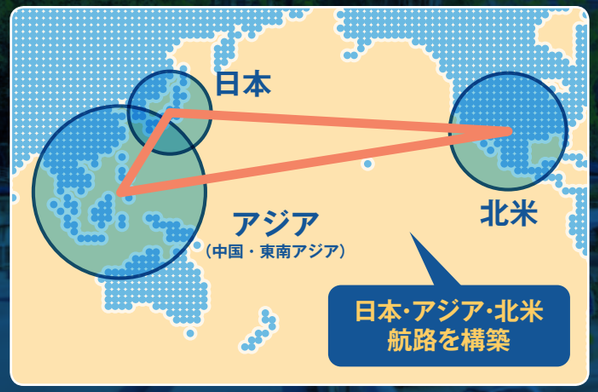
営業収益 300億円 達成を目指す

平成28年8月 米国に子会社設立

日本と中国・東南アジアを結ぶ物流ネットワークの強化と国際貨物輸送のサービス向上に努めてまいりましたが、今後の貿易自由化を踏まえて、新たに北米を基点とした国際輸送サービスを提供し、更なるサービス拡充を目指します。

AIT International of America, Inc.

本社所在地	米国カリフォルニア州 ロサンゼルス郡トーランス市
代表者	新美 清弘
設立年月日	平成28年8月26日
資本金	500,000米ドル
出資比率	当社 100%



目標達成に向けての 成長スピードの加速

日本・中国・東南アジア 三国間の輸送ネットワークを構築

中 国

- 中国発日本向け輸入貨物の取扱い量の拡大

タ イ

- 日本人駐在員の常駐による営業強化

ベトナム・台湾

- 現地法人新設を検討

新規分野の開拓

- 自動車関連・化学品・食品関連への営業を開始
- 業界の専門知識を持つ人材を積極採用

日本・アジア⇔北米ルートの構築

- ロサンゼルスに現地法人を設立

他社との提携

- 資本提携を伴った企業間のシナジー効果の追求

参 考 市場数値

2015年 コンテナ荷動き（TEU）

	往 航※4	復 航※4
アジア（18カ国※1） ⟷ 米 国	1,515	638
日 本 ⟷ 米 国	63	74
日 本 ⟷ アジア※2	173	224
アジア域内（日本＋12カ国・地域）	1,479	

単位（万TEU）※3

出展：オーシャン コマース社発行『荷主と輸送 2016・8号』より
※1 18カ国・地域：日本、韓国、台湾、中国、香港、マカオ、シンガポール、フィリピン、マレーシア、インドネシア、タイ、ベトナム、カンボジア、ミャンマー、インド、パキスタン、スリランカ、バングラデシュ
※2 12カ国・地域：韓国、台湾、中国、香港、シンガポール、フィリピン、マレーシア、インドネシア、タイ、ベトナム、カンボジア、ミャンマー
※3 TEU(Twenty-foot Equivalent Unit、20フィートコンテナ換算)とは、海上コンテナの数量を表す単位で、20フィートコンテナ1個分を1TEUと計算します。
※4 千TEU以下は切り捨てて表示しています。

一貫輸送の提案型営業の更なる推進による取扱高拡大に注力。

株主の皆様には、平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、ここに第30期（平成29年2月期）第2四半期（累計）の業績についてご報告を申し上げます。

第2四半期（累計）の業績について

当第２四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、企業収益や個人消費の回復に足踏みがみられるものの、雇用環境の改善などから、景気は緩やかな回復基調となりました。しかしながら、中国をはじめとする新興国経済の減速懸念や英国のEU離脱問題に起因する金融市場の不安定な動き等により、依然として不安定な状況が続いております。

このような環境のもと、当社グループは、新規顧客の獲得と既存顧客との取引拡大に向け、国際貨物輸送のみならず、通関や配送、国内外での３PL（サードパーティー・ロジスティクス）といった一貫輸送の提案型営業に注力してまいりました。

これら営業活動は、アパレルや日用雑貨を主に取扱う企業に留まらず、化学品や自動車部品関連の企業にも拡げ、新たな顧客層の開拓を推進し、さらに北米航路の取扱高の拡大も図ってまいりました。

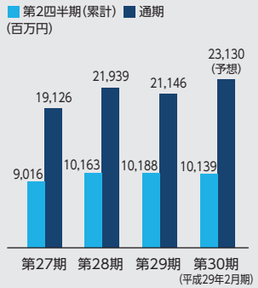
前述の取り組みにより、国際貨物輸送の取扱高は堅調な伸びを示した一方、円高基調で推移した結果、営業収益及び売上総利益を大きく押し下げることとなりました。

この状況下、販売費及び一般管理費の抑制にも取り組んだものの、為替相場の変動による売上総利益の減益の影響を吸収できず、営業利益も減少することとなりました。

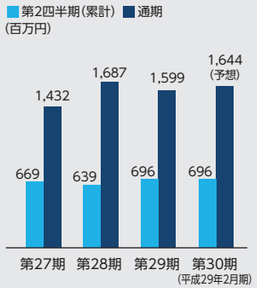
以上の結果、当第２四半期連結累計期間における営業収益は10,139百万円（前年同期比0.5％減）、営業利益640百万円（前年同期比3.3％減）となりましたが、経常利益は696百万円（前年同期比0.1％増）と前年同期とほぼ同水準となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は469百万円（前年同期比9.6％増）と前年同期を上回ることとなりました。

代表取締役社長　矢倉英一

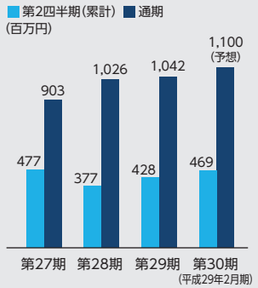
営業収益



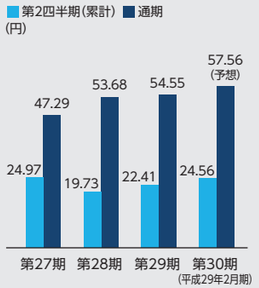
経常利益



親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益



1株当たり四半期（当期）純利益



1株当たり四半期（当期）純利益

（注）平成25年11月1日付にて、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。第27期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期（当期）純利益を算定しております。

四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

科目	前期末 平成28年2月29日現在	当第2四半期末 平成28年8月31日現在
流動資産	6,016	6,169
固定資産	351	310
資産合計	6,368	6,479
流動負債	1,306	1,442
固定負債	320	317
負債合計	1,626	1,759
純資産合計	4,741	4,720
負債純資産合計	6,368	6,479

POINT 1

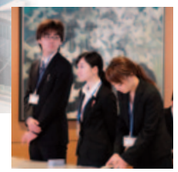
流動資産

当第2四半期末での現金及び預金を中心とした流動資産は、資産合計の内、95.2％を占めています。

POINT 2

負債純資産合計

当第2四半期末での負債純資産合計において、自己資本比率（非支配株主持分勘案後）は、72.7％と高く、引き続き財務の健全性の高い経営状態にあります。



TOPICS 定時株主総会を「大学」で開催!

当社第29回定時株主総会は、大阪経済大学の多目的ホールを会場とし、同大学の学生には実際に受付業務の一部体験と株主総会を見学いただくなど、他に例を見ない取り組みのもと開催いたしました。大阪経済大学の学生に実際の会社運営を知る機会として提案した企画でしたが、様々なマスコミに取り上げられ、多くの注目を集めたことで、当社の認知度アップにつながるPR活動にもなりました。見学された学生達からも、日頃の授業で勉強している会社法に対する理解が深まると同時に、経営や経済に対する興味を喚起され、大いに刺激を受けたとの感想をいただきました。株主総会本来の議事運営を阻害しない工夫のもと、株主の皆様には、今回のような新しい取り組みにご理解いただき、誠に感謝しております。

参加された学生のコメント

- ROE(株主資本利益率)など、講義で習う専門用語が総会で実際にやりとりされたので、より理解が深まった。
- 会計の視点からの質問もあり勉強になった。
- 会社法上の知識以上のものを得ることができた。
- 笑いが起きたことには驚いた。

第29回定時株主総会 Q&A

Q 売上を増やすための成長戦略を伺いたい。

A 営業の人材を増やし、その営業力で成長してきましたが、営業分野は主として繊維と雑貨という限られた業界でした。今後、営業収益(売上)500億円、1,000億円を目指すために、専門知識が必要な化学品や自動車部品にも営業分野を拡げるとともに、中国・東南アジアだけでなく北米向けの輸出にも着手しております。この新しい分野にも増員して注力していくことで、貨物の集荷に邁進してまいります。当面は300億円を達成し、500億円、1,000億円に成長したいという夢を持っておりますので、引き続き応援をお願いいたします。

株式に関する情報 (平成28年8月31日現在)

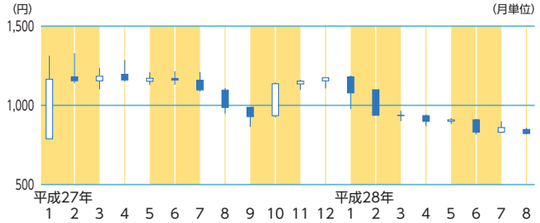
発行可能株式総数	53,856,000 株
発行済株式の総数	19,754,400 株
株主数	12,666 名

大株主

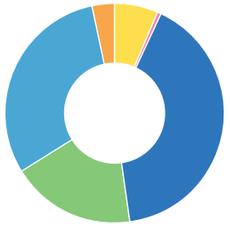
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社エイチアンドワイ	7,139,600	37.35
ビービーエイチ フイデリテイ ピユーリタン フイデリテイ シリーズ イントリンシツク オポチユニテイズ フアンド	871,100	4.56
馬上　真一	579,000	3.03
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー 505224	550,000	2.88
ノーザン トラスト カンパニー エイブイ エフシー リ フィデリティ ファンズ	525,400	2.75
矢倉　英一	496,400	2.60
ビービーエイチ グランジヤー ピーク インターナシヨナル オポチユニテイーズ フアンド	465,700	2.44
波床　知喜	454,000	2.38
株式会社ドルフィンズ	412,000	2.16
株式会社シーアンドティー	370,000	1.94

(注1)　上記のほか、自己株式640,768株を保有しております。
(注2)　持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

株価動向



所有者別株式分布状況 (平成28年8月31日現在)



金融機関	6.43%
金融商品取引業者	0.73%
その他の法人	40.71%
外国法人等	18.36%
個人・その他	30.53%
自己名義株式	3.24%

会社概要 (平成28年8月31日現在)

社名	株式会社エーアイテイー
英文社名	AIT CORPORATION
本社	〒541-0053 大阪市中央区本町2丁目1番6号 堺筋本町センタービル15階 TEL.06-6260-3450(代表)
設立	昭和63年2月
資本金	271,140,311円
従業員数	544名(連結)、295名(単体)
事業内容	貨物利用運送事業(外航海運・国際航空貨物・貨物自動車・鉄道・内航)、航空運送代理店業、通関業、海運仲立業、損害保険代理店業、コンテナその他輸送器具の販売並びに輸出入、上記に付帯関連する一切の事業

取締役及び監査役 (平成28年8月31日現在)

代表取締役社長	矢倉　英一	社外取締役	松田　佳紀
常務取締役	馬上　真一	常勤監査役	清水　洋志
取締役	西村　司	社外監査役	岡本　しのぶ
取締役	大槻　信夫	社外監査役	西島　佳男
社外取締役	貝塚　悦夫		